

岐阜の御朱印巡り



寺院や神社で一つ一つ丁寧に手書きされる御朱印。心を込めて参拝し、御朱印をいただくと安らかな気持ちに。年が改まるこの機会に、岐阜の寺社へ出掛けませんか。

❖ 伊奈波神社

1900年以上にわたり、岐阜の総産土神として親しまれている神社。主祭神は垂仁天皇の第1皇子「五十瓊敷入彦命」。農耕や軍事に努め、この地の開拓に活躍したといわれる。御朱印は、神社名の朱印と墨字が大きく記され、すっきりとした印象。右上には、皇室の紋章である菊紋に五七桐を並べた社紋の押印が。「神様に感謝する気持ちを込め、手を合わせていただけたら」と、権禰宜の日比野 悌明さん。静かな境内で、自らの心と向き合いたい。



岐阜まつりに奉納される山車が刺繍された御朱印帳。元絵は岐阜市在住の日本画家、長谷川喜久さん(P25記事掲載)の作品。御朱印帳 1,500円



岐阜市伊奈波通 1-1 (P36地図D-3)
TEL.058-262-5151
受付時間：9:00～17:00

御朱印集めをはじめましょう

主に、朱の押印と墨書きで表される御朱印。もとは写経を寺院に奉納した証として授与されるものですが、現在は、寺社に参拝した証としていただけるように。御朱印集めの魅力は、だんだんと増えていく喜びと、集める度に心が洗われるように感じられるところ。それぞれの御朱印に個性があり、見返すのも楽しみの一つ。心静かに参拝した後、いただきましょう。

- マナー**
- 参拝は正しい手順で行いましょう
 - 御朱印をいただくときは静かに待ちましょう
 - 最後は丁寧に御礼を述べましょう
 - いただいた御朱印は大切に扱きましょう

- 持ち物**
- 御朱印帳**
オリジナルの御朱印帳がある寺社もあります。雑貨屋や通販サイトなどでお気に入りの柄を探しても。
 - お賽銭・御朱印代**
御朱印代は300円のところが多い。あらかじめ小銭の用意を。



❖ 金神社

主祭神の「浄熨斗姫命」は慈悲深い母の神と慕われ、財をもたらす神としても信仰を集めている。夫である伊奈波神社の御祭神「五十瓊敷入彦命」が討伐されたこの地に生涯住まい、その霊を慰めつつ、私財を投じて産業や農業の発展に寄与したと伝えられる。御朱印には、華やかな「金神社印」と神社の名にちなんだ金色の五七桐紋の社紋が押されている。金色に塗り替えられた大鳥居が、参拝に訪れた人々を温かく迎え入れる。

岐阜市金町 5-3 (P36地図B-4)
TEL.058-262-1316
受付時間：8:00～20:00



金色の輝きが金神社らしい。シンプルなデザインながらも力強く、目を引く一冊を、参拝のお供に。御朱印帳 1,500円

❖ 長良天神神社

美濃国斎藤氏の氏神として約800年前に勧請され、学問や文化の神様として崇められている天神神社。御朱印の中央には、御祭神「菅原道真公」の御神号「天満大自在天神」の文字。そして、地域の人々の親しみを込めた呼び名「長良天神」が神社印として押されている。さらには、道真公との結びつきが深い可憐な梅の印も。樹木に囲まれた肅然とした神社で、一文字ずつ丁寧に書かれた御朱印を手にとると、すっと清らかな気持ちになる。



「御朱印を集めるとは、徳を積んでいくこと」と宮司の林清和さん。ピンクの布地がかわいらしい。御朱印帳 1,000円

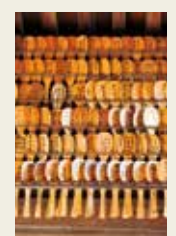


岐阜市長良天神 1972-1 (P36地図A-1)
TEL.058-231-7703
受付時間：9:00～17:00

❖ 黄檗宗金鳳山 正法寺

京都宇治にある黄檗山萬福寺の末寺。度重なる大地震や大飢饉で被災した霊を弔うため、東大寺大仏の聖徳を敬った第十一代惟中和和尚が建立に奔走。その意思が汲まれて、天保3(1832)年に像高13.7メートルの大釈迦如来像が完成した。墨書きの中央には仏を表す「釈迦如来」と書かれ、重ねて押される朱印は「大仏殿」の文字をどしりとした太い円枠で囲む。穏やかな表情で鎮座する大仏にそっと手を合わせて、静謐な時間を。

岐阜市大仏町 8 (P36地図D-2)
TEL.058-264-2760
受付・拝観時間：9:00～17:00
拝観料：大人200円、小人100円



羊水舎前にずらりと並ぶ「掬われ杓文字」。願い事を書いて奉納すると、仏様がその願いを「掬い上げて」叶えてくださるという。



大仏の開眼供養までに38年の歳月がかかった。江戸時代に建築された本堂は木造三層式。どこか異国情緒漂う雰囲気だ。



❖ 真言宗醍醐派 岐阜善光寺

織田信長が信濃善光寺より御本尊を招いたことから、嫡孫の秀信が稲葉善光寺堂を建立し、その分身を祀ったのがはじまり。御本尊は「善光寺如来」とも呼ばれる一光三尊阿彌陀如来で、一つの大きな舟形光背に阿彌陀如来、聖観音菩薩、勢至菩薩が並ぶ。御朱印はその尊影を表したものの。「何よりお参りする気持ちを大切にしてもらえたら」と住職の松枝秀晃さん。参拝の度に増えていく重ね印の数だけ、仏様との縁も深まるようだ。

岐阜市伊奈波通 1-8 (P36地図D-3)
TEL.058-263-8320
受付時間：8:00～17:00